



平成24年8月10日

各 位

那須信用組合
理事長 熊谷 勝美

平成24年3月期における経営強化計画の履行状況について

当組合は、「金融機能の強化のための特別措置に関する法律」に基づき、平成24年3月期の経営強化計画の履行状況を取りまとめましたのでお知らせいたします。

今後も、同計画を着実に履行し、東日本大震災からの復興及び中小規模事業者等に対する信用供与の円滑化に積極的に貢献してまいります。

記

1. 実施体制の整備

(1) 「事業再生支援チームなすしん」の創設

- ・平成24年4月に、担当役員を含む13名体制で「事業再生支援チームなすしん」を創設し、お客様の事業再生計画策定などのサポートを行っております。

(2) 「チームHOT（ハッスル応援チーム）」の創設

- ・平成24年4月に、担当役員を含む6名体制で「チームHOT」を創設し、融資開拓を実施しており、同年5月末までに29件227百万円の融資を実行しております。

(3) 「レディース」の設置

- ・平成23年11月に、女子職員による得意先訪問活動を通じた戦力化を図るため、「レディース」を設置しております（1期生は2名）。

(4) 外部機関との連携

- ・平成24年4月に経済産業省による「中小企業支援ネットワーク強化事業」に加入し、各種専門家の派遣等による支援を受けることができる態勢をとっております。

2. 具体的な取り組み

(1) 被災者への信用供与等の状況（平成24年5月末現在）

- ・被災者向けの新規融資実績 860件/ 6,483百万円
- ・貸付条件の変更実績 614件/ 8,215百万円

(2) 震災対応商品の提供・開発

- ・東日本大震災による風評被害等の影響を受けている地域の中小零細事業者向商品として「ハッスル応援団」を開発し平成24年4月に発売しており、平成24年5月末時点で153件、616百万円を実行しております。

(3) お取引先の販路拡大に向けての対応

- ・全国の信用組合及びその組合員同士の取引やビジネスマッチングによる相互扶助を目的に構築された「しんくみネット」へ69先のお取引先にご登録をいただいております。

(4) 二重ローン問題等への対応

- ・「栃木県中小企業再生支援協議会」や「東日本大震災事業者再生支援機構」については、業務に関する勉強会等の受講を通じて連携を強化しておりますほか、「私的整理ガイドライン」については、お客様への周知や利用勧奨を行っております。

なお、「東日本大震災事業者再生支援機構」につきましては、現在3先について協議を行っております。

今後につきましても、引き続き各方面との連携を図り、お客様の意向や状況に応じて、積極的に利用を促してまいります。

(5) 被災者の状況に応じた各種支援の実施

【事例1】放射能汚染による出荷停止などで売上が大幅に減少した取引先（家畜業）に対する返済負担軽減等の支援を行っております。

【事例2】地域全体が風評被害を受け集客が減少した取引先（旅館業）に対する資金繰り支援を行っております。

【事例3】地震で施設が損壊した取引先（娯楽業）に対する設備資金等の支援を行っております。

※実施状況の詳細については、別紙「[経営強化計画の履行状況報告書](#)」（平成24年6月）をご覧ください。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

総務部 薄井

TEL：0287-36-1230